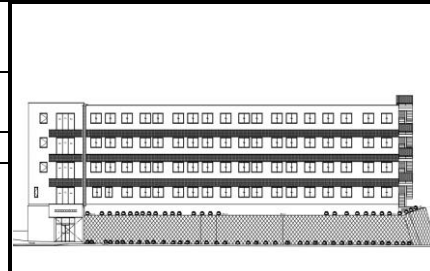


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)有限会社 健康医学開発センター様 有料老人ホーム 新築工事	階数	地上4階、地下1階
建設地	神奈川県海老名市上今泉3丁目1004ほか5番 及び3丁目1317の一部	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内市街化区域・準防火地域	平均居住人員	96人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年8月 予定	評価の実施日	2017年1月23日
敷地面積	2,228 m ²	作成者	株式会社 関野建設
建築面積	679 m ²	確認日	2017年1月23日
延床面積	2,675 m ²	確認者	株式会社 関野建設



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	道路に沿って豊かな緑地を設置しました	その他 特にありません
Q1 室内環境	内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用しています	Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化指数30%以上を確保しています
LR1 エネルギー	一次エネルギー消費量を基準値の86%としている	LR3 敷地外環境 光害チェックリスト、広告物照明の配慮事項の過半を満たすよう計画しました
Q2 サービス性能	内装仕上材は耐用年数の長いものを使用しています	
LR2 資源・マテリアル	節水器具の設置しました	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される